



一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

静臨技ニュース

第 432 号

発行所／(一社)静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川 1-1-15 ヴィラセーユー稲川 207

TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113

発行者／羽切 政仁 編集責任者／高橋 詩帆 発行日／2026年3月1日

3月号の内容



- ◆ 静臨技ホームページリニューアルについて P1
- ◆ 令和8年度(第43回)静岡県臨床検査精度管理調査 P2
- ◆ 会員投稿 P3
- ◆ 静臨技学術部より重要なお知らせ P4
- ◆ 臨床検査関連研修会 P5-9
- ◆ 行事予定 P10

静臨技ホームページリニューアルについて

この度、令和7年度定期総会で説明しました通り、

2026年4月1日より静臨技ホームページを リニューアルします。

会員の皆さまに静臨技の活動をわかりやすくお伝えし、多くの情報を提供できるように運営に努めてまいります。

それに伴い、

2026年3月31日はホームページ切り替えのため、 閲覧できない状態となります。

ご不便をおかけしますことをお詫び申し上げます。

令和8年度(第43回)静岡県臨床検査精度管理調査

令和8年度（第43回）静岡県臨床検査精度管理調査

参加申し込み受付開始！

参加申込期間：令和8年3月2日（月）～3月13日（金）

日本臨床衛生検査技師会のホームページからの申し込みとなります。

参加費支払期限：4月30日（水）

※ 詳細は、2月中旬に静臨技より発送された申込要項をご確認ください。



臨床検査精度管理調査



心を向ける、その先に

静岡赤十字病院 匿名希望

廊下の片隅で静かに涙を流す女性。

隣に寄り添い声を掛け、話に耳を傾ける看護師。

検査の結果を医師に説明されたが、厳しい現実を単刀直入に放たれ、胸が押し潰されたという。

私は中学生の頃、職業体験として県内の病院で臨床検査技師の仕事を体験させていただいた。10年程前のことであるが、そのときお世話になった方々の言葉で、今でも印象に残っているものがある。

「私たちが扱っているものは『検体』。でも、検体を『もの』として扱うのではなく、その先にいる『患者さん』のことを常に頭において仕事をするのが大事だよ。」そして、「検査は時として痛みを伴うこともあるけれど、声掛け次第でその痛みを和らげることもできるんだよ。」

涙を流す女性を見て、私はそのときの言葉を思い出した。普段私たちが接している患者さんは、あくまで「よそ行きに整えた姿」である。例え明るく振る舞っていても、見えないところで、どれだけの辛さと闘っているかということ、生活や将来を変えざるを得なくなっている人たちがいるのだということ、目の当たりにした瞬間だった。時間に追われ、慌ただしく過ごす毎日が当たり前となり、このような大切なことさえ薄れてきてはいなかったかと、自分の心を問いただすきっかけとなった。

今でも時々、ふと思い出すことがある。

もし私だったら、何と声を掛けただろう……。

あの涙が頭をよぎる度、忙しく過ごす日々の中にも、検体の先にいる患者さんやその家族に心を向けることを忘れてはいけないと、襟を正される思いがするのである。



静臨技 学術部より重要なお知らせ

新システム「Menergia（メネルジア）」導入と説明について

※本システム導入により従来、研修会参加申込時に行っていた JAMT システムからの参加申込登録は不要となりました！！

研修会検索は、JAMT 会員専用ページから検索せず、研修会・学会検索 事前申込から検索し、研修会開催案内 PDF を開示 ⇒ イベント URL から参加申し込みを行ってください。

(会員様側の導入メリット)

- ① オンラインで簡単決済（クレジットカード支払いが可能となります！）
※従来では研修会参加申込後の参加費振込は、金融機関 ATM などに足を運び入金していました。その際、手数料も自己負担で発生していました。クレジットカード払いの場合、手数料の発生がなくなります。
- ② 研修会参加領収書発行が任意で出力可能
※Web 型研修会に参加し参加領収書を希望する場合、運営者側へ申し出る必要がありましたが、いつでも領収書ダウンロードが可能となります。
- ③ イベント参加履歴や開催予定の一元管理可能
※参加予定イベントや研修会内容の確認がメネルジアマイページからすぐに閲覧可能です。

【重要！】 会員様向けシステム利用について

静臨技では 6 月以降開催案内する研修会から、新システム「メネルジア」を使用しております。会員様向け研修会参加登録手順は、静臨技ホームページに掲載されていますのでご参照ください。なお、研修会参加申込についての手順等について、ご質問のある場合には下記連絡先へご連絡下さればご対応致します。

(連絡先)
静岡県臨床衛生検査技師会 学術部長 原 宜紀
Mail : kensa-hara.smz@shizuokakouseiren.jp

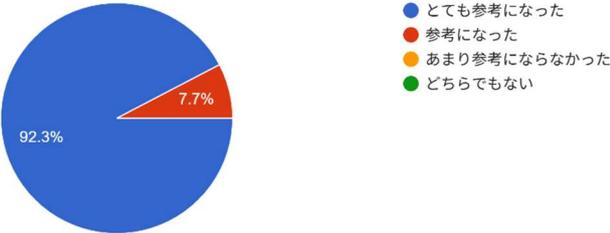
研修会終了報告

事業名	令和7年度 第1回染色体遺伝子部門研修会
開催日	2026年11月29日
会場	Web会場 (Cisco Webex)
参加人数	9人
内容	<p>今回の研修会では、第1講演に GeneMineTOP の紹介を、株式会社 GeneMine Labs の津田先生にご講演いただきました。GeneMineTOP は、承認されてから約2年の比較的新しいパネル検査で、RNA や融合遺伝子なども検出できるように作られており、それらの特徴や現状の GeneMineTOP の使われ方を紹介いただきました。</p> <p>第2講演では、静岡県立総合病院/静岡県立こども病院の認定遺伝カウンセラー® 高林先生に、遺伝カウンセリングの実際をご講演いただきました。臨床検査技師の中にも遺伝カウンセラーとして働いている方はいらっしゃいますが、多くの検査技師はあまり遺伝カウンセリングに関わることはないと思いますので、遺伝学的検査データがどのように患者さんに還元されているか、学ぶ良い機会であったと思います。</p>

研修会終了報告

事業名	令和7年度 第3回輸血細胞治療部門研修会
開催日	2026年1月17日
会場	静岡労政会館 視聴覚室
参加人数	38名
内容	<p>静岡県臨床検査精度管理調査WG実務委員の池田琢技師に講師をお願いし、今年度静岡県精度管理調査の結果をふまえ、不規則抗体検査の進め方について、最新のガイドラインに準拠して解説していただいた。アンチグラムでの消去法について説明していただき、可能性の高い抗体及び否定できない抗体の推定方法について学び、自施設でより安全な輸血療法に繋がられると考える。</p> <p>また分子標的薬や冷式抗体の影響が少ないキャプチャー法にて不規則抗体検出について講義・実技を行った。キャプチャー法で実技講習の機会が少ないため、貴重な体験になったと思われる。</p> <p>今後も多くの方が参加希望されるような内容の研修会を開催していきたい。</p>  

研修会終了報告

事業名	令和7年度 第5回臨床生理部門研修会										
開催日	2026年1月31日										
会場	Web会場 (Cisco Webex)										
参加人数	46人										
内容	<p>講演1では静岡県立総合病院の鈴木奈緒技師に診療放射線技師の立場からマンモグラフィについてご講演いただきました。撮影や読影のポイントなどを基本の「き」から症例まで、マンモグラフィと超音波画像を対比しながらわかりやすくお話をいただきました。</p> <p>講演2ではコミュニティーホスピタル甲賀病院 乳腺外科の山崎宏和先生に超音波検査から穿刺、診断、治療までを症例を交えながら、超音波検査画像の重要性をわかりやすくお話していただきました。</p> <p>今回の研修会は乳腺超音波検査に携わる技師にとって、職種の垣根を越えて大変勉強になる内容でした。</p> <p>本研修会（全体）の内容について 39件の回答</p>  <table border="1"> <caption>本研修会（全体）の内容について 39件の回答</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とても参考になった</td> <td>92.3%</td> </tr> <tr> <td>参考になった</td> <td>7.7%</td> </tr> <tr> <td>あまり参考にならなかった</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>ご意見・ご感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今までマンモグラフィ検査の情報を活用不十分だったと感じました。また、山崎先生の講演では腫瘍の性状による良悪性の区別はそれぞれゼロではなく、思い込みは禁物だと改めて再確認できました。日常行っているエコーが単なる検査ではなく、精査や治療も左右することも意識してより多くの情報を提供出来る検査を行って行きたいと思います。どちらの講演も大変勉強になりました。ありがとうございました。 ・二つのご講義ともに大変勉強になりました。特に山崎先生のご講義は医師からの視点で我々が求められる検査について理解が深まりました。 ・鈴木先生、マンモグラフィの分かりやすい解説をしていただき勉強になりました。山崎先生、ご自身の経験から超音波の検査の重要さをお話ししてくださり、先生の思いが伝わってきました。超音波検査の写真1枚で、患者様の人生をも変えうることがあるのだと肝に銘じて検査をします。山崎先生のお話は、また是非聞きたいです。本当にありがとうございました。 	回答内容	割合	とても参考になった	92.3%	参考になった	7.7%	あまり参考にならなかった	0%	どちらでもない	0%
回答内容	割合										
とても参考になった	92.3%										
参考になった	7.7%										
あまり参考にならなかった	0%										
どちらでもない	0%										

研修会終了報告

事業名	第25回 静岡血液フォーラム
開催日	2026年2月8日
会場	静岡グランシップ 1001 会議室
参加人数	161名
内容	<p>今回は、血液フォーラムとしては初めて現地+Webのハイブリッドで研修会を開催しました。Webでの配信があったこともあり、県内外から多くの方に参加していただき有意義な研修会となりました。</p> <p>研修会後のアンケートでも、多くの参加者から好評な感想をいただきました。</p> <p>今回の研修会は、前回のハイブリッド開催の研修会で会場音声聞こえづらかったという反省を踏まえて、演者用、座長用、司会用、質疑応答用、音声チェック用と計5台以上のパソコンを実務委員で持ち寄り運営しました。それでもWeb参加の方からは、一部音声が聞こえづらかったという意見もありましたが、前回と比較して音声面はかなり改善されたかと思えます。今後もハイブリッドで開催する場合は、少なくとも同数の端末が必要になると感じました。</p> <p>配信環境が、使用する会場の環境や実務委員の端末や付属機器の所有状況によっても左右されると思うので、ハイブリッド開催に必要な機材等、技師会の方でも貸し出せるような体制を整えていただくと今後の研修会の運営がしやすくなると思うので是非検討をお願いしたい。</p>

令和8年度 第1回 臨床生理部門 Web 型研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【260000592】

テーマ	「はじめての学会発表・症例報告 完全攻略！ ～『何から始めればいいのか？』を1時間で解決～」
開催日時	2026年6月6日（土） 15時00分 ～ 16時00分
会場	Web会場（Cisco Webex）
内容	<p>「学会発表を頼まれたけど、何から手をつければいいのか分からない…」 「自分のデータのまとめ方は、これで合っているの？」 「当日の質疑応答が怖くて一步踏み出せない…」 そんな悩みを持つ臨床検査技師のあなたへ。本勉強会では学会発表の準備で初心者がまず知っておくべきポイントを1時間に凝縮してお伝えします！</p> <p>◆ こんな方におすすめ</p> <p>近いうちに初めての学会発表を控えている方 症例報告をまとめたいけれど、自信がない方 後輩の指導にあたる中堅技師の方（教え方の参考に！）</p> <p style="text-align: right;">講師：静岡県立総合病院 久住裕俊 技師</p>
備考	<p>開始時刻5分前にはWebex招待メール本文中の「ミーティングに参加する」をクリックしてWeb会場に入場してください。</p> <p>入場時には、マイクをミュート、カメラをオフをお願いします。</p>
申込・振込期間	2026年2月28日 ～ 2026年5月29日
申込定員	180名
申込方法	<p>1) メネルジアシステムへログインして事前参加登録をお願いします。 ※ メネルジアにログインし新規登録を行ってください。 ※ 操作法については静臨技HPをご参照ください。 ※ キャリアメールでの登録は不可です。</p> <p>2) 下記イベントURLから参加申し込みを行ってください。</p> <p>3) 受講料の入金確認後、Webex招待メールを送信します。 ※ 振込後は返金対応できませんのでご注意ください。</p>
イベントURL	<p>https://event.menergia.jp/events/01KHSJA7HF0TCB2R7SBST381BE (イベントURLは申込期間中のみ開示が有効です)</p>
受講料	静臨技会員・日臨技会員 1,000円／賛助会員 1,000円／非会員 2,000円
問い合わせ先	<p>臨床生理部門 部門長 鈴木駿輔（静岡県立総合病院） TEL：054-247-6111 E-mail：shun0719s@gmail.com ※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後1ヶ月以内にご連絡ください。</p>
主催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

2026年3～5月の行事予定

2026年

3月

27日（金） 第6回理事会 : 静臨技事務所

4月

8日（水） 第1回精度管理委員会 : Web

11日（土） 令和7年度会計監査 : 静臨技事務所

令和8年度学術部門長会議 : あざれあ+Web

5月

12日（火） 静岡県臨床検査精度管理調査試料 梱包・発送 : 中北薬品

13日（水） 静岡県臨床検査精度管理調査

～29日（金）

22日（金） 第1回理事会 : 静臨技事務所

☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等はありません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部（編集責任者）高橋詩帆まで。E-mail : kensaka.kna@shizuokakouseiren.jp

☆ 求人情報 ☆

（一社）静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先

〒438-8550 磐田市大久保 512-3 磐田市立総合病院 久留島幸路まで。

E-mail : osigoto@samt.or.jp

TEL : 0538-38-5000

情報変更の手続き等について

新入会登録や、会員情報・登録施設情報（名称・連絡先）に変更がある場合、日臨技へ申請をお願いします。（日臨技HP；入会・退会・会員情報の変更参照）

責任者・連絡責任者・施設連絡用E-mailアドレスを登録・変更する場合、静臨技事務所へ連絡をお願いします。（静臨技HP；各種申請書を参照）

静臨技賛助会員入会申請や、賛助会員情報（担当者・連絡先）に変更がある場合、静臨技事務所へ連絡をお願いします。（静臨技HP；賛助会員のご紹介ページの賛助会員登録申請書を参照）

お問い合わせ先：（一社）日本臨床衛生検査技師会 <http://www.jamt.or.jp/>

（一社）静岡県臨床衛生検査技師会（担当：組織部）

TEL : 054-287-6337 FAX : 054-287-4113 E-mail : samt.jim@samt.or.jp

年度末で退会を希望される方へ

退会手続きを1月31日までにを行った場合は、2月27日に来年度の会費の引き落としは行われません。

2月1日以降に退会手続きを行った場合は、2月27日に来年度の会費が引き落とされますので、3月31日までに返金手続きを行ってください。（3月31日までに退会手続きが済んでいない場合は、返金が出来ません。）

令和元年の日臨技定時総会で日臨技加入条件に「都道府県技師会の加入が条件」として可決されたため、都道府県技師会を退会し日臨技のみ継続することが出来なくなりましたので、ご注意ください。

日臨技・静臨技共に退会される場合は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」にて日臨技と静臨技の両方を同時に退会処理してください。日臨技だけの退会処理では、静臨技を同時退会した事にはなりませんのでご注意ください。

2026年3月吉日

編集後記

皆さま、お疲れさまです。

二週間前には大寒波による大雪、私の伊豆の地は一面銀世界になりました。で、本日は20℃を超え真夏日に迫っています。庭のメダカや金魚も元気に泳いでいました。エサをあげたかったのですが、ここであげると夜から気温と活性が下がるので消化不良を起こすのが目に見えているので、ぐっと我慢しました。メダカの冬眠明けの目安は水温5℃くらいです。天気予報から目が話せません。こんな寒暖差、人間も身体の調子が狂いそうです。花粉も飛んでいます。会員の皆さまは大丈夫でしょうか？

6月の静岡県医学検査学会ですが、コロナ禍以降、初の対面式で行います。あざれあの大ホールで皆の視線を浴びての発表、とても貴重な経験になると思います。学会後の懇親会、多くの施設の会員との意見交換。コロナ前は普通に行っていた光景が戻ってくるのもワクワクしますね。

学会では学会長を務めさせていただきます。実行委員長が優秀なので、呑気に構えていますが、先日、科内の主任が、「学会長の施設だから、早く抄録を出さない！」と二年目の子らにいろいろ指導していました。私は「え？」そうか私が学会長かと思う反面、主任の気持ちがとても嬉しかったです。良い主任に育ったな～

最後に、編集後記は空いたスペースにちよこっと書くスタンスのつもりでしたが、隙間が無かったのでページを増やして書いてしまって申し訳ございません。お詫びに雪景色と春の花々を(高橋)

